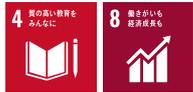


□ 要請番号 (JL01226A27)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
フィリピン	I102 障害児・者支援	20~45歳のみ	個別	新規	2年	・2026/3・2027/1・2027/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

経済企画開発省ボランティア調整局

2) 配属機関名 (日本語)

タグビララン市中央学校 特別支援センター

3) 任地 (ボホール州タグビララン市) JICA事務所の所在地 (マニラ首都圏マカティ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで約2.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ボホール島の州都でもあるタグビララン市にある同校には、幼稚園から高校生まで約2,000名が通っている。1975年から障害のある児童への支援を行っており、2024年には市内にある高校から聾の生徒が同校の特別支援センターに移り、障害のある生徒に包括的な教育が提供できる体制が整備された。現在、特別支援センターには5才から25才までの生徒約180名が通学しており、20名の教師が配置されている。特別支援センターの校舎は日本大使館の援助で建設された。[Facebook](#)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

特別支援センターでは、地域社会、家族の一員として生活できるよう、移行支援プログラムを提供している。生徒の個性や障害にあわせた教育支援計画、移行支援計画をもとに、授業だけでなく所得向上のための手工芸品の制作も試みており、いくつかの製品(キャンドル、ヘアピン、手工芸品等)は商品化も進んでいる。しかしながら、支援計画については2021年から導入されたものであり、十分に活用されているとは言い難く、制作された商品も改善の余地がある。このような背景から、JICA海外協力隊の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚教師とともに、下記の業務に携わる。

- 生徒の個性や障害にあわせた教育支援計画、移行支援計画作成の支援を行う。必要に応じて、支援計画作成に関する同僚教師へのセミナーを実施する。
- 移行支援において、キャンドル、手工芸品、食品加工などの職業訓練を支援する(分野は問わず、就労に繋がるような内容であれば何でも構わない)

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

就労支援においては、キャンドル製作の材料(パラフィン、絵の具等)、手工芸の材料(布等)やミシン、食品加工のための調理道具一式(一般的なもの)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
特別支援センター同僚教師2名

活動対象者:

移行支援プログラム対象の生徒24名(15～25才)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(特別支援学校教諭が必須)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験)2年以上 備考：実務経験が必要

[参考情報]：

- ・就労支援に向けたスキルが必要
- ・商品開発等の活動経験があると尚良し

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯モンスーン気候) 気温：(25～35℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水源]：(安定)

【特記事項】

【類似職種】